学習だより

第６号
令和６年６月１１日発行

宇都宮市立陽北中学校
学習指導部

「学習だより」は、本校のホームページからご覧になれます。
携帯電話・スマートフォンから、ＱＲコードを読み取ってご覧ください。

定期テストの目的

定期テストの目的は、学習内容を理解し、知識を定着させることです。具体的には以下の点が挙げられます。

１．学習の確認（理解度・習熟度）

定期テストは、授業で学んだ内容を定期的に確認する機会です。教科ごとにテストを受けることで、これまでに学んだ内容をどの程度理解しているか、またどの程度習得しているかを確認するために行われます。

２．学習意欲（モチベーション）の向上

自分の学力が点数化されることで、競争心や成績向上への意欲を高めることが期待できます（ぜひとも高めてほしいです）。テストの結果を通じて自分の成績や理解度を客観的に評価できるため、目標を持って学習に取り組むことができます。

３．学習スキルの向上

テスト勉強は、計画的な学習スキル*を身につける機会でもあります。スケジュールの立て方や効率的な勉強法を学ぶことで、将来の学習にも役立ちます。

４．成績評価

定期テストの結果は、成績評価の大きな材料になります。また、３年生にとっては、進学にも関わる重要な評価材料となります。

※ 評価・評定は、テストの結果だけで決まるものではなく、普段の授業の様子や提出物など、総合的に評価しています。

また、先生方もテストの結果をもとに、指導の成否を振り返り、今後の学習指導に役立てたりします。

定期テストは、学習の一環（いっかん）としてとても大切なものです。
しっかりと準備して、自信を持って臨んでください。

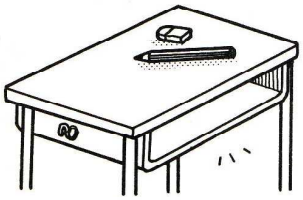
*スキル：訓練や学習によって培われた高度な能力のことを指します。
生まれ持った才能とは異なり、努力して技術や知識を磨けば、
伸ばすことができる能力です。

テストの受け方

明日はいよいよ中間テスト。みなさん、テストの準備は十分でしょうか？　１年生にとっては、中学入学後、初めて経験する定期テストです。緊張せずに受験できるといいですね。

明日のテストでは、次にあげる注意を守って、厳正にテストを受けましょう。

机の中には何もいれてはいけません。



筆記用具のほか、不必要なものはすべて、バッグにしまいなさい。

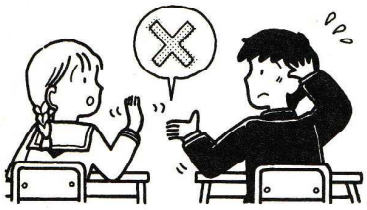
先生が問題を配り始めた時から、テストは始まっています。

まわりをキョロキョロしたり、友達と勝手な話をしたりしてはいけません。静かに問題を受けとり、枚数を確認します。

何より先に、組、番号、名前を書こう。

「始め」の合図で答えを書き始めますが、何より先に、組・番号・名前を必ず記入しましょう。それらを書き忘れた答案は０点かも…

品物の貸し借りは厳禁です。



必要な物を忘れてきても、そのまま受験するのです。あるいは、先生の指示にしたがう。

できる問題から、やり始めよう。

あわててすぐに答えを書き始めず、まず全体の問題に目を通して、できるところから始める。どうしてもわからない時には先に進みます。

見直しもテストのうち。

答えを全部書いてしまっても、よく見直しをして、間違いがないかどうか十分確かめる。この時も声を出したり、キョロキョロしてはいけません。

出席番号順に回答用紙を集める。

テスト終了のチャイムが鳴ったら、すぐエンピツを置き、列の最後の人が番号順に、きちんとそろえて集めます。

休み時間は最後のまとめ。

休み時間中もあばれたり、騒いだりせず、まずトイレをすませ、次のテストの準備をして、静かに過ごしましょう。

問題用紙は大切に。

答案が返される時、説明がありますから、きちんと正解を書き、大切に保存しておきましょう。

★こんな時、どうする？

何かを落としたり、必要な道具を出し忘れて、バッグから出したい時。

黙って手を挙げ、監督の先生の指示を受ける。

トイレに行きたくなったり、気分が悪くなったら。

黙って手を挙げ、監督の先生にきてもらい、許可を得てから静かに席を立つ。

友達の不正行為を見てしまったら。

そんなことはないと思うが、あとでそっと先生に知らせてください。